



全国スポレク祭福島県選手団の結団式

(6) スポーツ・リーダーバンク事業

スポーツ・リーダーの発掘・登録を行い、指導者の養成を図りながら、市町村や各団体、学校等の要請に応じて指導者の紹介を行い、生涯スポーツの振興・充実に努める。

2 競技スポーツの振興

国体を契機に高められた競技力の維持向上を図るため、(財)県体育協会をはじめ各種競技団体や、企業等との連携のもと、「スポーツ福島」の確立を目指し、各種の事業を積極的に推進する。

(1) シンボルスポーツ地域育成事業  
「ふくしま国体」開催競技の中で特に、地域に根付く可能性の高い競技を有する地域を指定(十地域)し、地域におけるスポーツの振興を図る。

(2) メモリアルスポーツフェスティバル補助事業  
主として「ふくしま国体」を契機に整備された競技施設の有効活用とスポーツの普及・振興を図る目的で開催する広域規模の競技大会に対し、運営経費の一部を補助し、本県スポーツの振興と競技力の向上に寄与する。

(3) 国民体育大会への選手派遣  
第五十二回国体では、男女総合成績十位台前半を目指す。

① 第五十二回国体夏季大会(大阪府)  
平成九年九月十三日～十六日

② 第五十二回国体秋季大会(大阪府)  
平成九年十月二十五日～三十日

③ 第五十三回国体冬季大会(スウェーデン・アイスホッケー競技会・岩手県)  
平成十年一月二十四日～二十八日

④ 第五十三回国体冬季大会(スキー競技会・岩手県)  
平成十年二月二十五日～二十八日

(4) 東北総合体育大会への選手派遣  
県別対抗で総合優勝を目指す。

① 会場 青森県  
② 期日 平成九年八月二十九日～三十一日

(5) 県総合体育大会への補助



「ひろしま国体」秋季大会で堂々と入場行進する本県選手団

(6) 第五十回という節目の大会となるため各競技会の充実に努める。

競技力向上事業  
(財)県体育協会が主体となり、県民の期待する競技力の維持向上に努める。

- ① 組織の整備・拡充強化対策会議
- ア 強化対策会議
- イ 体育・スポーツ団体調整会議
- ウ 財)県体育協会等組織強化事業
- エ 企業スポーツ連絡協議会
- ② 指導者の養成・確保
- ア 選手の育成強化
- ③ 東北(全国)中学校体育大会・全国高等学校総合体育大会出場校選手強化合宿事業
- イ 競技別強化合宿事業
- ウ スペシャルコーチ派遣事業
- エ 中学・高等学校運動部指定事業

オ 地域における強化拠点整備事業(文部省補助事業)

(7) ニュージールランドとのスポーツを通じた国際交流事業(新規事業)

① ラグビーフットボール指導者の招致(財)県体協委託事業

② 成年・少年層の技術指導

陸上競技中・長距離選手(ジュニア)の派遣(スポーツ健康課事業)

高校生(男八名・女六名)引率(三名)

3 学校保健安全の充実  
(1) 学校保健教育及び保健管理の充実

児童生徒の疾病・異常対策や教職員健康管理の充実に努める。

① 事業  
ア 児童生徒教職員健康診断事業

イ 教職員健康診断結果集計事業

ウ エイズ教育ネットワーク整備事業

エ 思春期の児童生徒の悩みに関する支援事業

② 指定校等  
ア 歯・口の健康づくり推進指定校(鮫川村立鮫川小学校)

イ 健康づくり研究推進校(いわき市立好間第二小学校)

ウ エイズ教育推進地域(棚倉町)表彰

ア よい歯の学校